

副専攻名 公共法政策**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

主に、国家・地方公務員の行政職を目指す学生のための副専攻である。法学類の専門科目のうち、とくに、国や地方公共団体の諸組織で働く際に必要となる知識を習得できる科目から構成される。

副専攻の学習成果

法学の基本的理念・概念や、法学の諸分野間の関係を説明できる(法学概論)。
 政治学の基本的理念・概念や、政治学の諸分野間の関係を説明できる(政治学)。
 労働法・社会保障法の基本的理念・概念・重要判例の趣旨を説明できる(社会法入門、社会保障法)。
 公法の体系や基本的概念、公法における重要判例の趣旨等を説明できる(憲法第一部・第二部、行政法第一部、地方自治法)。
 政治学の諸分野の理念・概念を説明できる。また、それらを現代政治の分析に用いることができる(公共政策論、行政学A・B、計量分析、政策過程論)。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
12001	法学概論		1～4	2	
12003	政治学		1～4	2	
12005	社会法入門		1～4		2
32003	憲法第一部		1～4		4
32005	憲法第二部		2～4	4	
32015	公共政策論		2～4	4	
32007	行政法第一部		2～4		4
32019	行政学A		2～4		2
32459	計量分析		3～4	2	
32433	社会保障法		3～4	4	
32467	政策過程論		3～4	4	
32415	地方自治法		3～4		2
32471	行政学B		3～4		2

※科目によっては、年度により開講しないことがある。

※開講学期は、変更することがある。